

## 事前の手続き

- 農家情報の登録 ..... 氏名、住所、TEL、FAX
- 集約方法、集約日決定 ..... 4回/週、毎週月曜日 など
- 検査用品の受領 ..... 依頼書、説明書、チューブ、シール等を農協等を経由し配布

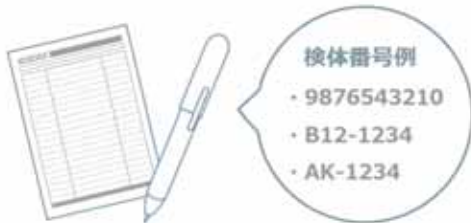
## 検査サービスの流れ

### 1 検査する牛をチェックします



- 人工授精後**28日目以降**  
かつ分娩後**60日目以降**の牛が対象です。

### 2 依頼書にご記入ください



- 採取日、検体番号、人工授精日をご記入ください。
- シールにも**検体番号**をご記入ください。  
 ※依頼書には生産者様のIDとお名前を印字済です。コピーしてご利用ください。  
 ※検体番号は団体様ご指示の形式となります。

### 3 乳汁を採取し、シールをお貼りください



- 検査牛以外の乳汁が混ざらないようにご注意ください。
- どの分房でも検査可能です。
- 清潔で病原体に汚染されていない乳汁が適しています。乳房炎治療中の分房からの採取はお控えください。  
 ※防腐剤（プロノポールなど）も添加できます。

### 4 乳汁と依頼書をお渡しく下さい



- 1 送付あたり **10 検体以上**の場合  
**弊社が送料を負担**します。

### 5 乳汁を送付箱にお並べください



- 生産者様ごとに順にお並べください。
- 依頼書をご同梱ください。  
 ※団体様にて乳汁の状態や記載事項のご確認をされる場合もございます

### 6 冷蔵便でご発送ください



- 採取後は**冷蔵で保存**しすみやかにご発送ください。
- 採取～発送まで3日以内は冷蔵で、さらにお時間がかかる場合は冷凍で保存ください。

### 7 検査を実施します



### 8 FAXで結果をお知らせします



- 弊社到着日を含め3営業日以内※にお返しします。  
 ※土日祝日を除く（2017年7月現在）